

(別紙2(2))

事業所名 ちくりんえん

目標達成計画

作成日: 令和 2年 7月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	26	面会時や電話連絡等の際には、情報共有を行い意向の確認はしていたが、ケアカンファレンスの際に家族様が不参加であることが多い。	ケアプラン更新時、状態変化によるサービス内容変更時等には、家族様の意見をしっかりと反映できるようにケアカンファレンスに参加して頂く。	ケアカンファレンスに参加して頂けるように、事前に家族様と日程調整を行う。又、普段よりご家族様と情報共有をしっかりと行い信頼関係を深める。 6ヶ月
2	6	法人全体で身体拘束廃止についての研修を行っている。記録として、身体拘束廃止以外の内容も一緒に記録としていた。又、グループホーム内で研修を行っていたが身体拘束会議としての位置づけを行っていなかった。	グループホーム内にて身体拘束会議を行い、法人での身体拘束委員会の提案事項や話し合った内容の報告を行い職員間で共有し身体拘束についての理解を深めていく。	法人での身体拘束委員会で話し合った内容を記録に残す。又、その内容についてはグループホーム内での身体拘束会議にて周知する。 6ヶ月
3	13	他事業所と合同で防災訓練を年2回、消防署立ち合いにて初期消火・避難訓練を年1回実施しているが、自然災害については、想定シミュレーションは行っているが、訓練としては行っていない。	自然災害の被害報告が各地で増加している。事業所の東側は山でもあり、土砂崩れ等の危険もあるため迅速に行動できるように実施訓練を行う。	他事業所との合同で行っている年2回の防災訓練の内1回を地震・水害・土砂災害等の訓練として行う。 6ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。